

現庁舎跡地活用検討業務委託 簡易型プロポーザル方式（公募型） 第一次審査の評価基準

第一次審査に係る評価は次の（１）～（２）の審査項目の総合計により事務局が評価を行う。評価点の総合計の上位３社程度が第二次審査の参加資格を有するものとする。

（１）同種業務の受託実績【４０点】＜様式２＞

参加者の同種業務の受託実績について評価を行う。

平成２７年４月１日から令和７年３月３１日までに履行した業務実績について、評価基準に応じた評価点にて評価する。

実績については、最大５件まで評価する。

評価基準	評価点	配点内訳	配点 (満点)
敷地面積 15,000 ㎡以上の公有地活用事業における同種業務の受託実績	８点	$(\text{評価点} \times \text{件数}) \times \text{評価係数}$ ※最大５件まで評価 ※評価係数は下表のとおり	４０点
敷地面積 10,000 ㎡以上の公有地活用事業における同種業務の受託実績	６点		
敷地面積 5,000 ㎡以上の公有地活用事業における同種業務の受託実績	４点		

※ただし、官民連携事業による公有地活用事業に限る。

「（１）同種業務の受託実績」における評価係数の基準

評価係数の基準	評価係数
評価基準に該当する業務実績が５件あり、そのすべてが都道府県庁・政令指定都市・特別区における実績であること	１.０
評価基準に該当する業務実績が５件あり、その内３件以上が都道府県庁・政令指定都市・特別区における実績であること	０.８
評価基準に該当する業務実績が５件あり、その内１件以上が都道府県庁・政令指定都市・特別区における実績であること	０.６
評価基準に該当する業務実績が５件示されていること	０.４
評価基準に該当する業務実績が１件以上４件以下示されていること	０.２

（次頁に続く）

(2) 実務担当者の業務実績 【10点】＜様式3＞

本業務を担当する実務担当者の同種業務の受託実績について評価を行う。

平成27年4月1日から令和7年3月31日までに履行した業務実績について、評価基準に応じた評価点にて評価する。

実績については、最大2件まで評価する。

評価基準	評価点	配点内訳	配点
敷地面積 15,000 m ² 以上の公有地活用事業 における同種業務の受託実績	5 点	評価点 ※最大 2 件まで評価	10 点
敷地面積 10,000 m ² 以上の公有地活用事業 における同種業務の受託実績	4 点		
敷地面積 5,000 m ² 以上の公有地活用事業 における同種業務の受託実績	3 点		
計			10 点

※ただし、官民連携事業による公有地活用事業に限る。